



新宿御苑のみどころ 春

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

←新宿駅(10分)
←新宿三丁目駅(5分)
新宿御苑前駅(5分)→

新宿門

インフォメーションセンター (入園ゲートの外にあります)
(ナショナルパークディスカバリーセンター/カフェはなし)

←新宿御苑前駅(5分)

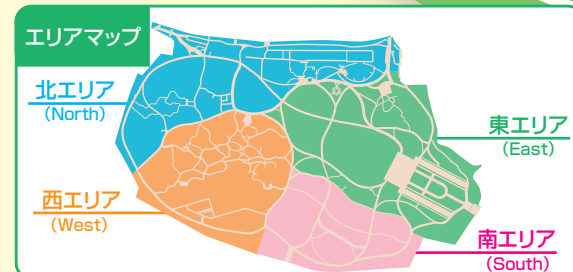
大木戸門

桜の花 季節の花
(印の色は花・実色の目安)

※花期は裏面参照
数字は裏面の花の写真に対応

砂利道など
歴史的な巨樹

- サービスセンター
- 案内
- 券売所
- コインロッカー
- 食堂
- 喫茶軽食
- 売店
- 自動販売機
- 無料wi-fi
- 公衆電話
- ベビーケールーム
- 給水所
- トイレ
- 一般用
- 車椅子対応
- オムツ交換台
- オストメイト
- AED



場所ナンバー
誘導看板の中央
に場所ナンバー
が付いています。
現在地の確認に
ご活用ください。

千駄ヶ谷門

千駄ヶ谷駅 (5分) →
国立競技場駅 (5分) →

0 50 100 150 200m

○広さ58.3ha
(約18万坪)
○周囲3.5km